

土木学会 地盤工学委員会の本 知っておきたい斜面のはなしQ&A —斜面と暮らす—

我が国は国土の約70%を山地が占めています。それだけ「斜面」と「暮らし」は密接に関連しています。私たちが日頃目にする「斜面」は災害の発生場所だけではなく、景観や環境にも大きな役割を担っています。本書は「斜面」に関する出来るだけたくさん話題を集め、全141のQ&Aの構成でどのページを開いても様々な話題にふれることができようになりました。「斜面と暮らす」ために、斜面の維持管理、環境・生態系、景観・計画や総合科学としての斜面など、広い分野のことが書かれています。本書が土砂災害の予防と軽減、さらに「斜面と暮らす」ための知識の習得に少しでも役立つことが出来れば幸いです。

斜面を5つの視点から分類

- A. 総合科学としての斜面工学
- B. 防災からみた斜面
- C. 維持管理からみた斜面
- D. 環境・生態系からみた斜面
- E. 景観・計画からみた斜面

1 私たちの生活と

キーワード: 斜面, 住居, 道路, 災害, 有効利用, 共存, 環境

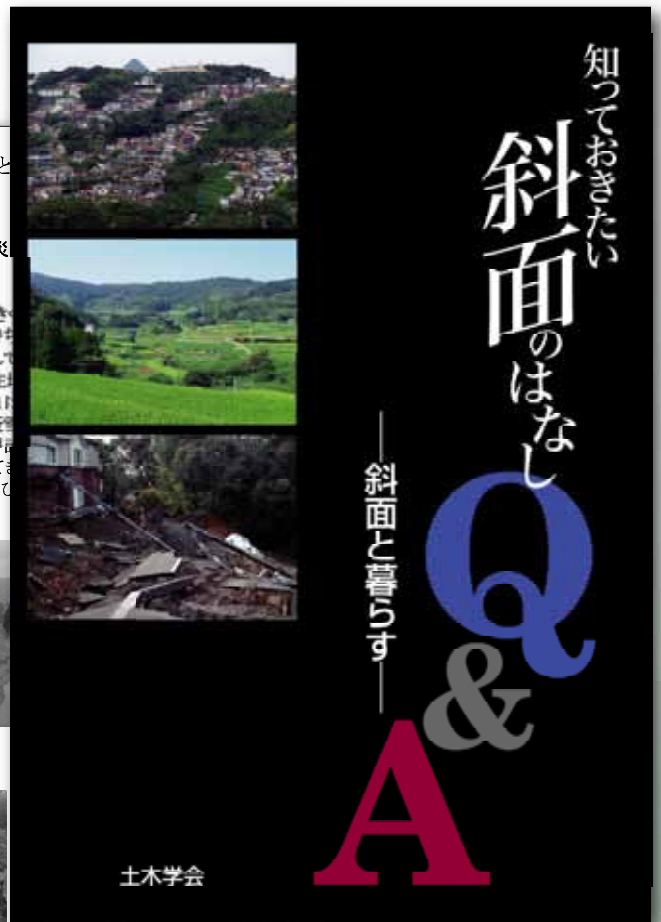
日本は、山地の占める割合が大きい国であるという国土の特徴を持っています。古来から山地には斜面を利用して畑や棚田や森林などが造られ、居住もそれらと共存してきました。写真1は山古志村の棚田です。日本有数の豪雨帯と地すべり地帯でありながら、斜面と共存し素晴らしい空間を創造してきました。写真2は、伊豆の寝場のわさび田で、斜面と見事に共存しています。



写真1 山古志村の棚田風景

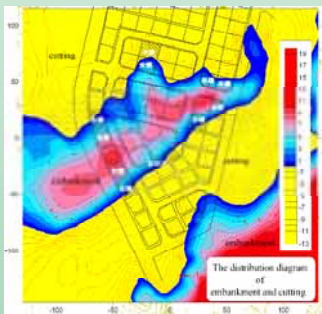


写真2 伊豆・寝場のわさび田

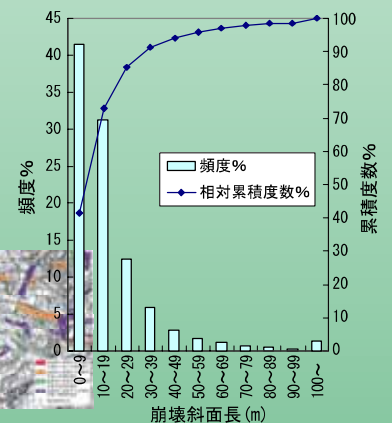


このように日本は、とても斜面とのつきあいが深い国です。加えて、地震・火山国であり梅雨前線や台風による豪雨も多く、斜面においては地盤災害(斜面)

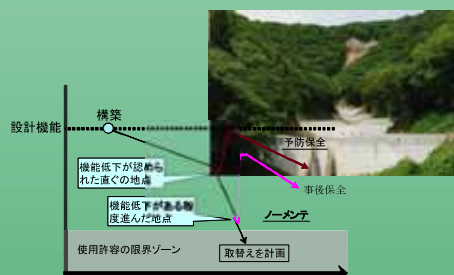
平成17年12月20日発売
B5判・291頁
定価:1,470円(税込)



斜面に関して様々な視点から、各専門分野の方々が最新の知見やデータを元に執筆 多岐にわたる「斜面」の話



豊富な写真と図表類を用いた分かり易い文章と、Q&A形式で読みやすい構成内容



暮らしに直結する「斜面」の話

※本パンフレットに使用した写真・図表類は本書籍に掲載しているものですが、実際の書籍では写真・図表類はモノクロとなっていることをご注意ください。